№2010-10 変更
平成22年4月

検査内容変更のお知らせ

謹啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、下記検査項目におきまして、試薬メーカーより、女性基準値の再設定の連絡があり、弊社におきましても変更させていただきたくご案内いたします。急な変更で、大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご了承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬　白

記

■実 施 日

平成22年5月6日（木）ご依頼分より

■ 変更項目および変更内容

検査項目	●骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ（ＴＲＡＣＰ-5ｂ）

SRL Communication for Health 株式会社エスアールエル
本社：〒１９０－８５６７東京都立川市曙町二丁目４１番１９号　e-mail：di@srl-inc.co.jp
データインフォメーション　ＴＥＬ：０４２（６４６）５９１１　http://www.srl-group.co.jp/

●骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ（ＴＲＡＣＰ-5ｂ）

本検査におきまして、女性基準値をＹＡＭ値に変更する旨、試薬メーカーより連絡がありました。
「従来の閉経後基準値は、骨量減少症患者、骨粗鬆症などの代謝性骨疾患患者を含んでいたため、正常参考値としてより適正なYAM値へ変更する」との趣旨です。
YAM値は「骨粗鬆症診療における骨代謝マーカーの適正使用ガイドライン」に使用されている30～44歳の健常閉経前女性の基準値で、閉経前後に関わらず適用可能です。

■ 変更項目および変更内容

項目ｺｰﾄﾞ No.	検 査 項 目	変更箇所	新	現
62320	骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ（ＴＲＡＣＰ-5ｂ）	基準値	男性 170～590 女性（ＹＡＭ） 120～420 （mU/ｄＬ）	男性　170～590 女性 閉経前　120～420 閉経後　250～760 （mU/ｄＬ）
		備　考	ＹＡＭ：若年成人平均値 女性の基準値は、健常閉経前女性（30～44歳）で確立された平均±1.96標準偏差の範囲としています。なお、閉経後女性にも適用されます。	な　し

▼変更後の検査内容一覧

項目ｺｰﾄﾞ（統一ｺｰﾄﾞ）	検 査 項 目	検体量（mL）	容器	保存（安定性）	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値（単位）	備　考
62320 (3B222)	骨型酒石酸抵抗性酸性フォスファターゼ（ＴＲＡＣＰ-5ｂ）	血清 0.5	↓ X	絶凍	3~5	160 ※4 腫2	EIA	男性 170～590 女性（ＹＡＭ） 120～420 （mU/ｄＬ）	ＹＡＭ：若年成人平均値 女性の基準値は、健常閉経前女性（30～44歳）で確立された平均±1.96標準偏差の範囲としています。なお、閉経後女性にも適用されます。

※　4：生化学的検査〔Ⅱ〕判断料
腫2：悪性腫瘍特異物質治療管理料